



コメ作りに対する愛情。若手の後継者から美味しいコメ作りの極意を聞く

歩いて話してひとつずつ 岡しげお市民とともに



地域コミュニティの場になっているラジオ体操



白岡市老人クラブのウォーキング大会に参加



宮代町 子育て世代の話を聞く



「元荒川・星川をきれいにする会」の皆さんと河川敷の除草作業

令和4年定例議会において「教員の不適切指導及び学校現場での自傷行為」を一般質問で取り上げました。また、白岡市の管轄である東部教育事務所、埼玉県教育委員会にも、なんの処分もないまま教壇に立つ現状の改善を訴えました。特に東部教育事務所の重点

教育委員会改革

事項には「教職員の不祥事根絶」が掲げられています。このような事実やいじめ等、全国的な問題になっている隠蔽体質と責任転嫁の根絶。また、教員の働き方改革についても真剣に取り組む、真に児童生徒のための学校になるよう求めました。(野々口まゆみ)



自身の介護の経験から福祉に力を
岡しげお議員は、ご夫婦で3年半の間自宅で母さまを介護され、昨年末に98歳で看取られたという誰かできない経験をされています。介護の現場のことや介護職に携わる方の処遇問題など、その言葉には重みがあります。



私は、岡県議を通じて県庁の職員から高齢者福祉に
関しての県の施策や、行政の役割などを伺いました。また高齢者への施策が充実し、市民が生き生きと楽しく過ごしている先進地事例なども紹介され、白岡市では何が必要で、何ができるかが必要で、何ができるかが、高齢者福祉を議員活動

動の大きなテーマとして取り組んでいます。超高齢社会と言われていますが、単に「高齢者」とひとくくりにするのはなく、これまで「一生涯働きたい」を、税金を納め、子育てをし、



埼玉県知事 大野元裕氏

進んで、拡大に意欲を示している。

埼玉版スーパー・シティ プロジェクト 夢のあるまちづくり
「埼玉版スーパー・シティプロジェクト」は、超少子高齢社会の様々な課題に対応するため、コンパクト・スマート・レジリエントの3つの要素を兼ね備えた持続可能なまちづくりを市町村とともに取り組むプロジェクト。
「コンパクト」必要な機能が集積しゆとりある「魅力的な拠点」を構築。「スマート」新たな技術の活用などによる「先進的な共助」を実現。「レジリエント」誰もが安心して暮らし続けられる「持続可能な地域」を形成。
県はプロジェクトの推進に当たり、市町村に対して技術面や財政面などで支援する。大野知事はプロジェクトの推進・拡大に意欲を示している。

白岡版スーパー・シティ構想 埼玉県が支援



住んでいる方々も地域を愛し、大切に暮らしている様子が伺えます



埼玉県議会議員 岡重夫氏

新白岡ニュータウン 昭和62年の新白岡駅開業に合わせて分譲された地域で、街並みも美しく、ドラマの撮影や、マスコミでも話題になるほどです。しかし、人口減少や少子高齢化が進む中、新しい考え方が求められています。特に、新白岡駅周辺を中心に持続的に発展させるため、先進的な制度や先端技術(AI・デジタル)を導入する事で、快適な生活が出来る「新たな街づくり」のモデルケースになっています。今後、白岡市、地域住民、そして県が一体となって取り組みます。藤井市長と大野知事との橋渡し役として、地元発展のために全力で取り組んでいきます。

交差点で朝の挨拶



野々口議員、岡県議、藤井白岡市長

2月1日、風の冷たい朝でした。新白岡の交差点で朝の挨拶をしていたところ、藤井白岡市長が一緒に立ってくれました。交差点を通る小中学生や通勤のサラリーマン、自動車の中から藤井市長は、気さくな性格で誰にも声をかける明るい性格です。一方、芯の強い政治家でもあり、住民からの信頼が厚いのが強みでもあります。人同士の信頼関係は、とても大事です。

藤井市長を支援して活動する市議会議員、そして私と、藤井市長の信頼関係はしっかりと築かれています。更には、藤井市長は大野知事からも信頼されていますので、現在、白岡市は大きく動き出しています。これからも、藤井市長と大野知事とのつなぎ役として地域の発展のために全力で活動してまいります。



安全対策の要望実現

危険なので安全対策を早急にして欲しい」と要望を頂きました。杉戸警察署と連携し現場調査を実施してもらいました。予算を県に要望して、今回カーブに反射板を設置したり、路面の「カーブ注意」の表示をし、更には横断歩道の塗装も行いました。2022/9/16

宮代町の西条原地区の御成街道に地元の人たちが「魔のカーブ」と呼ぶカーブがあります。地元のPTA会長の近藤さんから「先日はカーブで大きな事故が起きた。子供たちの通学路の横断歩道の塗装も消えてしま



ディベロッパの提案

白岡市と宮代町への企業進出の提案が多くなりました。東北自動車道や圏央道に近いことや、広大な農地があることなどが魅力のようです。企業の事業拡大など、将来を見越しての進出計画の提案は、地元にとっても明るい・嬉しい話題です。

白岡市、宮代町は本当に可能性を持った地域です。県議として活動できることに誇りを持っています。12/25

岡しげお活動レポート
歩いて話してひとつずつ



岡しげお活動日記